

学習記録ノート



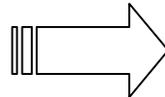
テーマ		名前			
日付		クラス		番号	

(授業の前)

今までこんなふうに思っていた

(授業の後)

こんなことに気づいた
こんなことが違っていた

感想	
----	---

もっと知りたいと思ったこと	
---------------	---

【資料1】学習記録ノート



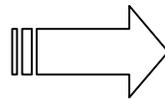
テーマ		名前			
日付		クラス		番号	

(授業の前)

今までこんなふうに思っていた

(授業の後)

こんなことに気づいた
こんなことが違っていた



感想	
----	---

もっと知りたいと思ったこと	
---------------	---

国際交流基金著(2010)『日本事情・日本文化を教える』より

【資料2】 教案

授業実施日：2012、04、03（水）AM11：00～11：50 （1 コマは 50 分／1 クラスは約 40 人、全部で 201 人）		対象学年：高校一年生 と二年生（5 クラス）	
学習テーマ：横島さんとおしゃべりをしよう 学習目標：実際に日本人の留学生と話しながら学習者に自分はステレオタイプを持っていることが意識できる。		学習者数：41 人	
時間	教師の働きかけ	生徒の学習活動	備考
(導入) 7 分	今回協力してもらった日本人の知り合い（横島さん）を簡単に紹介する。 皆は日本人と挨拶する	・学習者は日本人の自己紹介について質問する	
(展開) 40 分	日台の文化について質問する	当日、学習者の質問について答える。また、学習者は提出した問題点について意見交換をする。 ・日本人の視線から台湾を見ると何を発見した？ ・個人の日台経験に対してどんなことを意識した？	学習記録ノート (2 週間前に日台の文化について各 2 つの問題を学習記録ノートに書かせる)
(まとめ) 1 分	今回わざわざ学校へ日台文化の交流に来てありがとうございました。お疲れ様でした。		
1 分	宿題	今回の質問や答えをまとめ、また感想文を書き、学習記録ノートを完成させる	学習記録ノート
1 分	次回予告		

【資料3】教案

授業実施日：2013年03、13（水）AM11：00～11：50 （1コマは50分／1クラスは約40人、全部で201人）		対象学年：高校一年生 と二年生（5クラス）	
学習テーマ：日台のタブーとジェスチャーについて 学習目標：誤解や摩擦があるかもしれないから、日台のタブーとジェスチャーについて比較しながら知ることができる。		学習者数：41人	
時間	教師の働きかけ	生徒の学習活動	備考
3分	前回の復習		教材
(導入) 10分	日台のタブーとジェスチャーを知っている？まず自分で考えて学習記録ノートに書かせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾のタブーは何？例えば？ ・日本のタブーは何？知っている？ ・日本のジェスチャーは何？例えば？ ・台湾のジェスチャーと比較すると？通じると思う？ 	学習記録ノート
(展開) 30分		日台のタブーについて ①お見舞い時 ②テーブルマナー ③恋人同士に送れないもの ④妊娠する時 ⑤結婚する時 ⑥7月の時（鬼月） 日台ジェスチャーについて ①数字の数え方 ②怒る/嬉しい表現 ③泥棒/彼女/彼氏/バカ ④ありがとう/道を通る時/ トイレに行く時/愛してる/ 死亡/首になった	
(まとめ) 5分	先ほど紹介した内容をもう一度復習する		

	<p>今日は日台のタブーとジェスチャーについて勉強した</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなことを発見した？ ・日台のタブーの比較についての感想は何？ ・日台のジェスチャーの比較についての感想は何？ 	<p>学習記録ノート</p>
<p>1分</p>	<p>宿題</p>	<p>学習記録ノートを完成させる</p>	
<p>1分</p>	<p>次回予告</p>		

【資料4】教案

授業実施日：2013、04、17（水）AM11：00～11：50 （1 コマは 50 分／1 クラスは約 40 人、全部で 201 人）		対象学年：高校一年生 と二年生(5 クラス)	
学習テーマ：日本の CM を見る 学習目標：日本の CM を通して台湾にはない日本の生活文化についてさらに理解を深めることができる。		学習者数：41 人	
時間	教師の働きかけ	生徒の学習活動	備考
(導入) 3 分	日本の CM を見たことがある？どんな CM？感想は？	<ul style="list-style-type: none"> 日本の CM についての印象は？どんな CM？感想は？ 台湾の CM と比較すると？ 	学習記録ノート
(展開) 40 分	パワーポイントを見ながら、日本の CM について紹介する 台湾の CM もいくつかを紹介する 最後に優勝したダイの CM も紹介する	日本の CM を選択した内容： ①NTT ②SOFTBANK ③GATSBY ④SHISETO ⑤YAMAHA ⑥東京ガス	パワーポイント
(まとめ) 5 分	先ほど紹介した内容をもう一度復習する	<ul style="list-style-type: none"> どんなことを発見した？ どんなことに感心した？ 日台の CM の比較についての感想は何？ 	学習記録ノート
1 分	宿題	学習記録ノートを完成させる	
1 分	次回予告		

【資料5】点数をつけたルーブリックの例

レベル 要素	目標以上を達成 (10)	目標を達成 (7)	目標達成までもう少し努力が必要 (4)	目標達成まで多くの努力が必要 (1)
関心・気づき・発見 ×2	目標文化に対して、関心や問題意識を持ち、複眼的な視点から捉え、気づきと発見の旅をすることができる。	目標文化に対して、関心や問題意識を持ち、複眼的な視点から迫ろうとしている。	目標文化に対して、関心や問題意識をもつことができる。	目標文化に対して、関心を持っている。
観察・比較 ×3	・目標文化と自文化の比較を中心に、目標文化内や自文化内の比較、目標文化と自文化以外の他文化との比較を多角的にできる。 ・グローバルな視野で相違性、共通性、関係性を発見することができる。	目標文化と自文化の比較を中心に、目標文化内や自文化内の比較、目標文化と自文化以外の特定の他文化との比較をしながら、相違性や共通性、関係性を発見することができる。	目標文化と自文化の比較を中心に、目標文化内や自文化内の比較をしながら、相違性や共通性、関係性を発見しようとしている。	目標文化と自文化の比較を中心に、目標文化内や自文化内の比較をしようとしている。
文化事象の共通性・相違性の考察 ×1	目標文化と自文化を比較してわかった相違性、共通性、関係性の背景にある要因の考察を多角的に行うことが	目標文化と自文化を比較してわかった相違性、共通性、関係性の背景にある要因の考察ができる。	目標文化と自文化を比較してわかった相違性、共通性、関係性の背景にある要因について考察しようとしている。	目標文化と自文化を比較してわかった相違性、共通性、関係性の背景にある要因について興味をもっている。

	できる。			
固定観念や先入観の是正 ×2	<ul style="list-style-type: none"> 固定観念や先入観をもっているかどうかを省察し、既得の固定観念や先入観を是正することができる。 固定観念や先入観が形成される過程を多角的に考察し理解することができる。 	固定観念や先入観をもっているかどうかを省察し、もっている場合は是正することができる。	固定観念や先入観をもっているかどうかを省察することができる。	固定観念や先入観をもっているかどうかを省察しようとしている。
総合点			／100	
コメント				

国際文化フォーラム (2012)『外国語学習のめやす 2012 高等学校の中国語と韓国語教育からの提言』 pp. 94-95